



## 2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月31日

上場会社名 株式会社ACCESS 上場取引所 東  
 コード番号 4813 URL <https://www.access-company.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 大石 清恭  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 岡田 充弘 (TEL) 03-6853-9088  
 四半期報告書提出予定日 2023年9月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年1月期第2四半期の連結業績(2023年2月1日~2023年7月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第2四半期	6,738	31.1	△1,125	—	△1,033	—	△1,087	—
2023年1月期第2四半期	5,139	30.4	△2,016	—	△1,692	—	△1,743	—

(注) 包括利益 2024年1月期第2四半期 △205百万円(—%) 2023年1月期第2四半期 △584百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第2四半期	△29.01	—
2023年1月期第2四半期	△44.66	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第2四半期	25,504	22,001	86.1
2023年1月期	25,240	22,062	87.2

(参考) 自己資本 2024年1月期第2四半期 21,959百万円 2023年1月期 22,018百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年1月期	—	0.00	—	—	—
2024年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年1月期の連結業績予想(2023年2月1日~2024年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	18.7	500	—	450	—	270	—	7.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年1月期2Q	39,806,000株	2023年1月期	39,633,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期2Q	2,212,255株	2023年1月期	2,212,255株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年1月期2Q	37,484,783株	2023年1月期2Q	39,031,283株

・自己株式数については、株式給付信託口が所有する当社株式 (2024年1月期2Q : 404,800株、2023年1月期 : 404,800株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社および当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社および当社グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年2月1日～2023年7月31日）における世界経済は、資源・エネルギー価格高騰の長期化に加え、地域によっては高水準のインフレや金融引き締めに伴う景気減速懸念が見られる等、総じて不安定な状態が継続しております。他方、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和等により、社会・経済活動は正常化へ向けて着実に進んでいるほか、生成AI技術の著しい発展等の技術革新も相俟って社会のデジタル化への取り組みが活発化しており、それに伴いデータ通信量の増加が続いております。

このような環境下において、当社グループはネットワーク事業を注力分野に据え、ホワイトボックス市場における更なる事業規模の拡大やIoT事業・Webプラットフォーム事業の安定化に取り組んでおります。当第2四半期連結累計期間においては、ネットワーク事業において第1四半期連結会計期間に大型のリピート案件を受注したこともあり、前年同四半期と比較して大幅な増収となり、それに伴い損益も改善しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高67億38百万円（前年同四半期比31.1%増）、営業損失11億25百万円（前年同四半期は営業損失20億16百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ○ IoT事業

通信技術、クラウド技術、アプリ開発力、センシング技術等をワンストップで提供できる強みを活かし、企業のいかなるDX（デジタルトランスフォーメーション）需要にも対応できるIoTプロフェッショナルサービスや、自社開発の各種IoTソリューションを提供するIoT分野を主軸に事業展開しております。また、高度な表現力と多彩なコンテンツに対応する汎用性を兼ね備え、ユーザー向けアプリケーションからコンテンツ配信システム、サーバーシステムまでを包括的に提供するEPUB 3対応の電子出版・ICT教育ソリューション「PUBLUS®」シリーズや、アジア地域に進出する日本の通販事業者向けに、オムニチャネルでの販路拡大機能と物流等のバックオフィス機能を統合した業務支援クラウドサービス「CROS®」の提供を行っております。

当第2四半期連結累計期間につきましては、IoT分野では引き続き通信業、建設業、及び各種インフラ業等における旺盛な各種DX投資需要を背景に位置情報の利活用やエネルギーマネジメント等に関連するプロフェッショナルサービス案件が堅調に推移し、「CROS®」関連の売上高も上向き傾向となったものの、電子出版分野における大型開発案件の完了に伴う減収により、売上高・セグメント損益はともに前年同四半期比で概ね横ばいとなりました。

IoT事業	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同四半期比
外部顧客への売上高	2,586百万円	2,520百万円	△2.6%
セグメント損益	△48百万円	△42百万円	—

## ○ Webプラットフォーム事業

ドイツ・中国・韓国に設置している現地法人と連携し、国内外の市場においてスマートデバイス、情報家電や各種デバイス向けに豊富な搭載実績を持つ高性能・高機能ウェブブラウザ「NetFront® Browser」シリーズをはじめとした組み込みソフトウェア製品を提供しており、グローバルでのシェア拡大を推進しております。また、中長期的な成長施策としてTV・放送及び車載インフォテインメント用途向けにコンテンツや動画の配信システム・サービスプラットフォームの事業育成を図っております。

当第2四半期連結累計期間につきましては、国外における車載向けブラウザ案件や開発案件の増加があったことから、前年同四半期比で増収増益となりました。

Webプラットフォーム事業	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同四半期比
外部顧客への売上高	895百万円	942百万円	5.2%
セグメント損益	△154百万円	△144百万円	—

## ○ ネットワーク事業

米国子会社IP Infusion Inc. を中核としてインドやカナダ等に開発拠点を設置しており、ネットワーク機器向け基盤ソフトウェア・プラットフォームの開発・提供から事業をスタートして現在はホワイトボックス向け統合Network OS「0cNOS®」のグローバル展開・事業拡大に注力しております。ホワイトボックスは、5G時代を迎え更なる通信トラフィックの増加が見込まれる中、データセンター事業者、通信キャリア、IXP（インターネット相互接続ポイント）事業者等においてネットワークインフラ設備投資・運用コストを大幅に低減しつつ運用の自由度を高める有力な手段と目されており、世界的に市場が拡大しつつあります。この様な環境の中、IP Infusion Inc. では通信事業者向けのWAN/LAN向け共通プラットフォーム内のCSR（Cell Site Router）やuCPE（Universal Customer Premise Equipment、汎用顧客構内設備）、データセンター向けの商用版の「SONiC distribution」といった多岐にわたるホワイトボックスソリューションを展開しております。またKGPCoやTechDataといった大手ディストリビューターやWipro LimitedといったグローバルSIerとの提携を通じ、通信事業者へのホワイトボックスソリューションやサポート等の安定的な提供に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間につきましては、「0cNOS®」における新規顧客獲得やリピート受注が概ね想定に沿って推移したほか、特に第1四半期連結累計期間における大型リピート案件受注の前倒しによる影響により、前年同四半期比で大幅な増収増益となりました。

ネットワーク事業	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同四半期比
外部顧客への売上高	1,657百万円	3,276百万円	97.7%
セグメント損益	△1,820百万円	△940百万円	—

なお、営業外収益として為替差益53百万円、持分法による投資利益25百万円を計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高67億38百万円（前年同四半期比31.1%増）、営業損失11億25百万円（前年同四半期は営業損失20億16百万円）、経常損失10億33百万円（前年同四半期は経常損失16億92百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失10億87百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失17億43百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金や受取手形、売掛金及び契約資産が減少した一方、ソフトウェアの増加等により、前連結会計年度末に比べ2億64百万円増加して255億4百万円となりました。

負債は、買掛金や賞与引当金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加して35億3百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加8億68百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失10億87百万円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ61百万円減少して220億1百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期の連結業績予想につきましては、2023年3月13日公表の2023年1月期決算短信から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,876,088	11,575,269
受取手形、売掛金及び契約資産	5,074,126	4,876,635
商品及び製品	196,807	176,045
仕掛品	67,223	103,274
その他	614,620	627,105
貸倒引当金	△72,396	△80,608
流動資産合計	17,756,469	17,277,721
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	365,693	380,265
減価償却累計額	△232,234	△255,247
建物及び構築物(純額)	133,459	125,017
工具、器具及び備品	1,339,421	1,606,312
減価償却累計額	△967,344	△1,165,201
工具、器具及び備品(純額)	372,077	441,110
リース資産	3,602	3,602
減価償却累計額	△2,761	△3,121
リース資産(純額)	840	480
使用権資産	583,212	647,145
減価償却累計額	△282,508	△378,475
使用権資産(純額)	300,704	268,670
有形固定資産合計	807,082	835,279
無形固定資産		
ソフトウェア	4,705,718	5,379,526
のれん	497,430	465,658
その他	192,974	171,373
無形固定資産合計	5,396,123	6,016,557
投資その他の資産		
投資有価証券	634,371	657,154
繰延税金資産	344,938	340,049
その他	326,844	399,270
貸倒引当金	△25,528	△21,314
投資その他の資産合計	1,280,626	1,375,161
固定資産合計	7,483,832	8,226,998
資産合計	25,240,301	25,504,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	270,460	440,250
未払法人税等	26,851	39,708
賞与引当金	177,961	225,573
受注損失引当金	13,020	19,360
株式給付引当金	115	21,090
訴訟損失引当金	4,699	5,234
その他	1,919,107	1,985,120
流動負債合計	2,412,216	2,736,338
固定負債		
繰延税金負債	6,265	605
退職給付に係る負債	208,811	228,923
株式給付引当金	8,972	8,972
資産除去債務	98,397	99,067
その他	442,837	429,426
固定負債合計	765,284	766,995
負債合計	3,177,500	3,503,333
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,000,000	17,072,141
資本剰余金	12,132,404	12,204,545
利益剰余金	△4,289,577	△5,377,071
自己株式	△1,533,797	△1,533,797
株主資本合計	23,309,030	22,365,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,470	75,665
為替換算調整勘定	△1,350,344	△482,340
その他の包括利益累計額合計	△1,290,874	△406,674
新株予約権	39,312	39,312
非支配株主持分	5,332	2,928
純資産合計	22,062,800	22,001,385
負債純資産合計	25,240,301	25,504,719

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年2月1日 至2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年2月1日 至2023年7月31日)
売上高	5,139,168	6,738,146
売上原価	4,698,173	4,578,970
売上総利益	440,994	2,159,175
販売費及び一般管理費	2,457,710	3,285,083
営業損失(△)	△2,016,716	△1,125,907
営業外収益		
受取利息	4,756	11,654
持分法による投資利益	17,422	25,974
為替差益	569,842	53,450
還付消費税等	-	109
その他	3,383	4,047
営業外収益合計	595,405	95,236
営業外費用		
支払利息	379	1,703
投資事業組合運用損	267,014	846
その他	3,518	46
営業外費用合計	270,912	2,595
経常損失(△)	△1,692,223	△1,033,266
特別損失		
固定資産除却損	318	22
特別退職金	-	20,494
特別損失合計	318	20,516
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,692,542	△1,053,782
法人税、住民税及び事業税	55,329	44,114
法人税等調整額	1,851	△7,558
法人税等合計	57,181	36,556
四半期純損失(△)	△1,749,723	△1,090,339
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,580	△2,845
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,743,143	△1,087,493



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
四半期純損失(△)	△1,749,723	△1,090,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,129	16,195
為替換算調整勘定	1,132,021	868,446
その他の包括利益合計	1,165,151	884,642
四半期包括利益	△584,572	△205,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△580,239	△203,293
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,332	△2,403

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△1,692,542	△1,053,782
減価償却費	1,878,134	1,392,026
のれん償却額	84,746	89,568
受取利息及び受取配当金	△4,756	△11,654
持分法による投資損益 (△は益)	△17,422	△25,974
投資事業組合運用損益 (△は益)	267,014	846
支払利息	379	1,703
為替差損益 (△は益)	△528,742	△68,540
固定資産除却損	318	22
特別退職金	-	20,494
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△9,219	492,594
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,728	△14,198
前払費用の増減額 (△は増加)	△22,936	△46,969
長期前払費用の増減額 (△は増加)	44,485	25,904
未払又は未収消費税等の増減額	△160,994	△17,459
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,614	△4,216
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,791	154,561
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27,175	35,442
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	-	5,860
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	6,115	20,974
未払金の増減額 (△は減少)	△81,000	△67,156
未払費用の増減額 (△は減少)	23,774	3,991
契約負債の増減額 (△は減少)	18,623	△16,070
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	36,137	20,112
その他	103,470	149,974
小計	△122,493	1,088,057
利息及び配当金の受取額	23,088	33,528
利息の支払額	△379	△1,703
法人税等の支払額	△262,348	△34,955
法人税等の還付額	13,450	60,113
特別退職金の支払額	-	△68,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	△348,681	1,077,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△211,934	△359,314
定期預金の払戻による収入	107,851	32,242
有形固定資産の取得による支出	△107,698	△163,551
有形固定資産の売却による収入	186	-
無形固定資産の取得による支出	△1,269,501	△1,489,674
投資有価証券の取得による支出	△3,838	-
投資事業組合からの分配による収入	1,349	919
敷金保証金の払込による支出	△3,345	△1,758
敷金保証金の回収による収入	10,946	1,488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,475,982	△1,979,647

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△493,752	-
配当金の支払額	△52	△20
その他	△19,420	△13,466
財務活動によるキャッシュ・フロー	△513,224	△13,486
現金及び現金同等物に係る換算差額	553,580	273,532
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,784,308	△642,601
現金及び現金同等物の期首残高	15,092,885	11,584,273
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,308,576	10,941,672

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

(資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分)

当社は、2022年4月20日開催の第38回定時株主総会の決議に基づき、2022年5月20日付で資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行いました。

この結果、資本金が12,538,781千円減少し、資本剰余金が11,978,543千円増加し、利益剰余金が560,237千円増加しております。

なお、これによる株主資本の合計金額への影響はありません。

(自己株式の取得)

当社は、2022年5月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議し、当第2四半期連結累計期間において自己株式686,000株の取得を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が493,752千円増加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2023年4月27日開催の取締役会決議により、2023年5月26日付で譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行を行い、当第2四半期連結累計期間において、資本金が72,141千円、資本剰余金が72,141千円それぞれ増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が17,072,141千円、資本剰余金が12,204,545千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	IoT事業	Webプラット フォーム事業	ネットワーク 事業			
売上高						
ライセンスの販売	301,939	324,181	1,105,825	1,731,946	—	1,731,946
サービスの提供	2,202,443	571,475	533,575	3,307,494	—	3,307,494
その他	81,821	20	17,885	99,726	—	99,726
顧客との契約から 生じる収益	2,586,204	895,677	1,657,287	5,139,168	—	5,139,168
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	2,586,204	895,677	1,657,287	5,139,168	—	5,139,168
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	33,027	709	—	33,737	△33,737	—
計	2,619,231	896,386	1,657,287	5,172,905	△33,737	5,139,168
セグメント損失(△)	△48,177	△154,815	△1,820,700	△2,023,693	6,977	△2,016,716

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額6,977千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年2月1日至2023年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	IoT事業	Webプラットフォーム事業	ネットワーク事業			
売上高						
ライセンスの販売	128,050	436,461	2,767,825	3,332,337	—	3,332,337
サービスの提供	2,299,701	505,551	420,958	3,226,211	—	3,226,211
その他	92,284	92	87,220	179,597	—	179,597
顧客との契約から生じる収益	2,520,035	942,105	3,276,005	6,738,146	—	6,738,146
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,520,035	942,105	3,276,005	6,738,146	—	6,738,146
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,827	646	—	48,474	△48,474	—
計	2,567,863	942,752	3,276,005	6,786,620	△48,474	6,738,146
セグメント損失(△)	△42,033	△144,670	△940,793	△1,127,497	1,589	△1,125,907

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額1,589千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。